

サービスを利用する

グループは、サービス（SPコネクタ）を紐づけることで、サービス(SP)を利用することができます。グループとサービス（SPコネクタ）の紐づけは、グループ側からサービスを指定する方法とサービス（SPコネクタ側）からグループを指定して接続する方法があります。

ここでは、グループ側からサービス（SPコネクタ）を指定して接続する方法を記述します。この操作を行うには、グループの管理者権限を持っている必要があります。

1. 「MYグループ」から、接続したいグループを選択します。
2. 「管理者メニュー」から「利用Webサービス」をクリックします。

現在、利用しているサービスが表示されます。

freely > 利用Webサービス

現在、このグループで利用しているサービスです。

Webサービス	アクション
MeatWiki	サービスの利用停止

利用するWebサービスを追加

管理者メニュー

- メンバー招待
- 審査履歴
- 送信される属性の同意
- 利用Webサービス**
- Webサービスの選択
- 送信される属性の同意 (3)
- グループの修正

3. 「利用するWebサービス」をクリックします
4. 利用したい「Webサービス」のチェックボックスを選択し「確認」をクリックします

freely > Webサービスの選択

このグループで利用するWebサービスを選択してください。

Webサービス	サービス側の承認	説明
<input type="checkbox"/> ARCADE	不要	Archive system for Cross-reference Across Distributed Environment (ARCADE) ～学術組織間デジタル資料分散共有システム～ で、SPサーバを利用する際に接続するコネクタです。
<input type="checkbox"/> MeatMail	不要	グループメンバーからなるメーリングリストサービス / Mailinglist Service for groups in GakuNin mAP
<input type="checkbox"/> youzan	要	サイバーキャンパス「鷹山」が提供するシボレス認証による科学技術の学術情報共有のための双方向コミュニケーションサービスをより高度に使うための実証実験を行っています。

確認 キャンセル



表示されるサービスは、下記の条件のいずれかに一致しているものになります。

- 操作しているグループで未利用でかつ公開されているSPコネクタ
- 操作しているグループ管理者が、SP管理者となっているSPコネクタ

5. サービス（SP）に送信される属性情報が表示されます。

freely > Webサービスの選択

選択したWebサービスの送信される属性情報です。

- ・メンバー同意済み属性に同意すると、サービス(SP)ではメンバーの属性を利用できるようになります。
- ・属性を選択するとその属性をサービス(SP)で利用することに同意したことになります。
- ・メンバーから同意を得ている属性を選択すると、メンバー全員を同意済み状態にできます。
- ・Webサービス利用開始時にメンバーに送信される属性情報のメールが送信され、同意設定/解除の画面のURLを連絡します。
- ・利用開始になると、メールアドレスで招待中の人の情報も当該サービスに送信されます。
- ・管理者本人およびメールアドレスで招待中の人は、メンバー同意済み属性へのチェックなしに同意済みとみなされます。

Webサービス	 MeatMail
メンバー同意済み属性	<input checked="" type="checkbox"/> グループID Shibboleth属性及びAPIでの利用

6. 「利用開始」を選択します。




サービス（SPコネクタ）の設定により、サービス（SPコネクタ）の承認が必要な場合があります。その場合は、サービス（SPコネクタ）の承認後にサービスが利用できます。

7. 利用開始後、グループ属性の拡張属性を持つサービス（SPコネクタ）の場合にはアクションに「拡張属性の入力」のリンクが表示されます。「拡張属性の入力」のリンクをクリックして、グループ属性の値を入力します。設定する値の詳細についてはSP管理者にお問い合わせください。

拡張属性利用グループ > 利用Webサービス

現在、このグループで利用しているサービスです。

Webサービス	アクション
 AWS Management Console	拡張属性の入力 サービスの利用停止



「値」の入力エリアに属性名に対応した属性の値を入力し、「保存」ボタンをクリックしてください。

「入力欄の追加」ボタンを押すと入力欄が追加されます。SPコネクタによっては同一属性に複数の属性値を許容する場合がありますので、必要に応じて入力欄を追加して値を入力してください。

拡張属性利用グループ > 拡張属性の入力

サービス名 : AWS Management Console

属性名	値
AWSRole (https://aws.amazon.com/SAML/Attributes/Role)	arn:aws:iam::[redacted]:role/cgtestrole,arn:aws:iam::[redacted]:[redacted] <input type="button" value="入力欄の追加"/>

複数の入力欄が不要となった場合には「削除」ボタンをクリックすることで入力欄を削除することができます。

[グループ管理者に戻る](#)
[Homeに戻る](#)